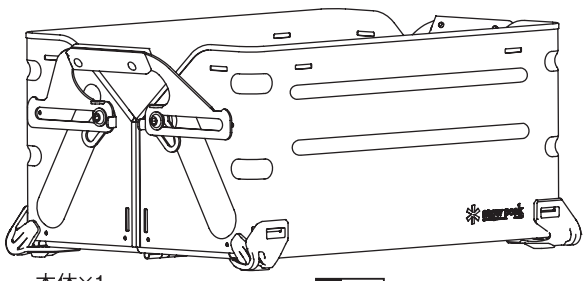
snow peak
natural lifestyle creator since1958

取扱説明書 Ver 1.00

UG-025G/UG-055G シェルフコンテナ 25/50

この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、簡易棚に可変できる収納箱です。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

■セット内容

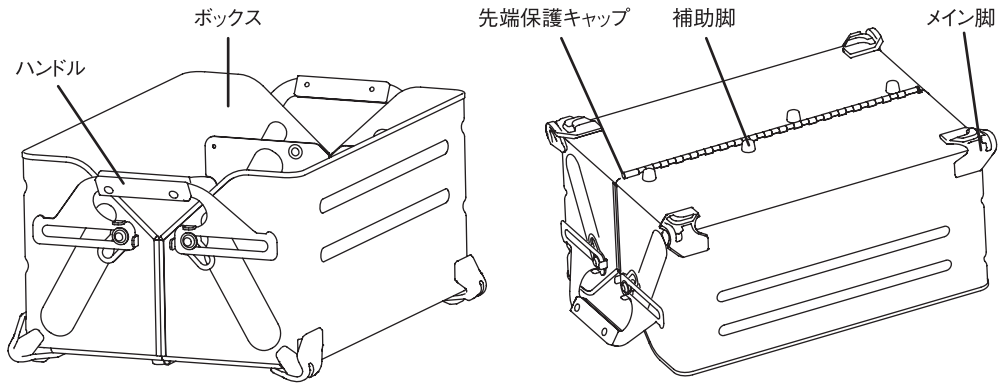


本体×1

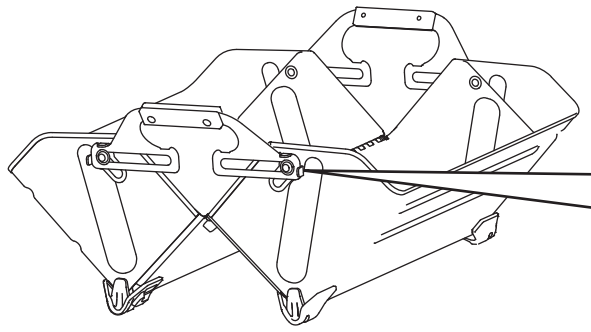
取扱説明書(本書)×1

■各部の名称

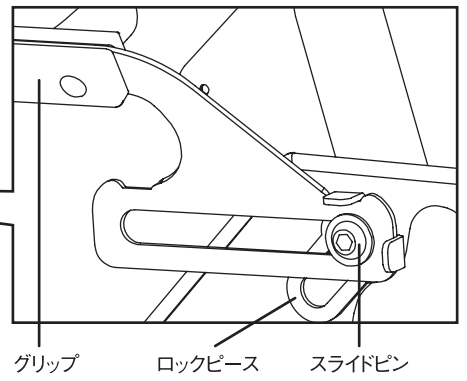
【コンテナ状態】



【シェルフ状態】



ハンドル詳細



■スペック

	シェルフコンテナ 25	シェルフコンテナ 50
サ イ ズ	325×520×210mm	405×625×270mm
容量(内寸)	290×405×195mm	370×500×255mm
重 量	3.6kg	5.5kg
材 質	本体:スチール ハンドル:竹、ステンレス 脚:ポリカーボネイト	
最大積重ね数	3個まで	
最大積載量	20kg/個	

ご使用の前に よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

⚠警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

⚠注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為

安全上の注意事項

⚠危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

■本体を車載する場合の注意事項

□本体を必ずコンテナ状態にしてください。 □積重ねた本体がリアガラス、助手席のサイドガラスなどの視界を妨げないようにしてください。 □走行中に、本体及び内容物が車外へ飛散する事の無いようにしてください。 □悪路を走行する時は、本体を積重ねずに平置きにしてください。本体の破損や転倒の恐れがあります。 □表記以外にも本体の車載に関して、道路交通法に則ってください。

⚠警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

□本体を運搬する場合は、必ずコンテナ状態にし、一つずつ持つようにしてください。本体を積重ねた状態で持つと、運搬中に視界が遮られる可能性や、積重ねた本体が落下する可能性があり、大変危険です。また、シェルフ状態で荷物の運搬すると、中の荷物が落下する恐れがあり、大変危険です。 □本体を運搬する場合は、ロックが確実にセットされている事を確認してください。運搬中に不意にボックスが開く可能性があり危険です。 □本体を積重ねた状態(シェルフ状態・コンテナ状態)の時には、寄りかかったり揺すったりなどしないでください。特にお子様がぶら下がって遊ぶ等の行為には十分注意し、常にお子様から目を離さないようにしてください。本体が転倒する恐れがあり、大変危険です。 □本体をシェルフ状態で積重ねる時は、水平で十分に広い安全な場所で設置してください。地震や他の外的要因により積重ねた本体が転倒する恐れがあり、それに伴う負傷や他の財産の破損等が考えられます。 □傾斜地や不安定な場所での使用は本体の転倒などにつながり重大な事故を招く恐れがありますので避けてください。また、設置した状態でガタツキが無い事を確認の上、使用してください。 □最大積載量(本体一つにつき最大20kg)・積重ね数(シェルフ状態・コンテナ状態それぞれ3個まで)を厳守してください。本体の破損や、それに伴う負傷、他の財産の破損などに繋がる可能性があります。 □本体に荷物を入れた状態で持ち上げる時は、腰等の身体を傷めないように十分注意してください。 □直射日光のあたる場所や熱源の近くに置くと本体が熱くなり火傷を負う恐れがあります。

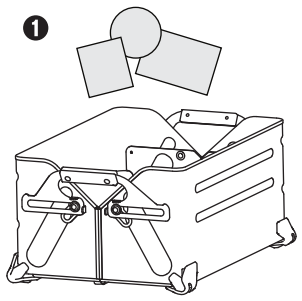
⚠注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為

□本体は可動部を多く有しております、特にシェルフ状態・コンテナ状態に変化させる時は、指や衣服などを挟まないように注意してください。 □本体が不意に人や他の財産(車や壁等)に接触しないように細心の注意を払ってください。 □地面に置く時や積重ねる時は、急な衝撃を与えないように静かに置き、本体が地面等に確実に接触したのを確かめた上で、手を離すように心がけてください。本体の落下や接触による怪我、または他の財産の破損、本体の破損の可能性があります。 □本体は鋼板を使用しています。端部処理を施しておりますが、取扱いには十分注意してください。 □本体は錆びにくい加工を施した鋼板ですが、板金の端部や傷がついた部分は錆びが発生する事があります。本体で他の財産を長期保管する場合は、本体に発生した錆が他の財産に移ったり、本体が錆を移されたりする可能性を十分に考慮し、錆びやすい物はウエスなどの布で包む等の対策をしてください。 □雨中での放置や水洗いなどは、錆の発生を促進させますので、ご注意ください。 □本体をシェルフ状態・コンテナ状態に変化させる時は、必ず中の荷物を取り出してください。本体の開閉動作により中に入れた荷物が破損したり、荷物の重さにより不意に本体が開閉する可能性があり危険です。 □本体パーツの「メイン脚」は強い衝撃を与えると破損します。亀裂等の異常がないか時々点検し、異常が見られた場合は交換してください。詳しくはメンテナンスの項(本紙裏面)をご覧ください。

■使用方法

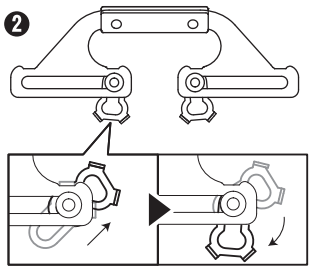
コンテナ状態からシェルフ状態にする

❶



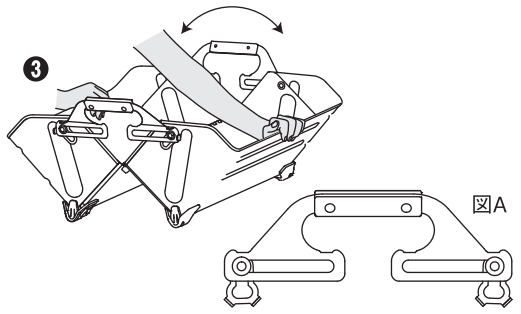
本体内の荷物を取り出します。

❷



4ヶ所のロックピースを解除し、ハンドルを上図の状態にします。ロックピースがしっかりと下がっていない場合、本体の開閉時に部品が干渉しますので、注意してください。

❸

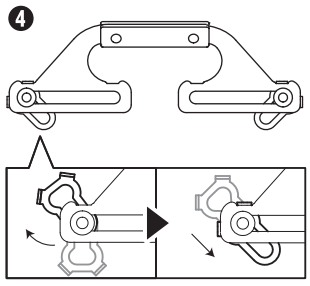


図A

本体の両端（ボックス）を手で持ち、スライドピンが図Aの状態になるまで、本体を開きます。

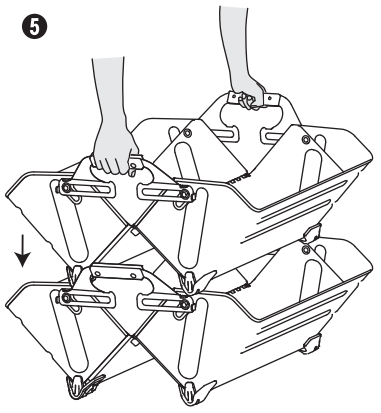
⚠注意	本体開閉時に、指や衣服等を挟まないよう注意してください。

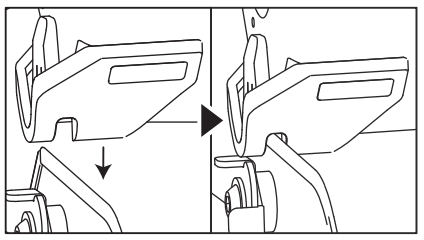
❹



ロックピースをセットし、上図の状態にします。両ハンドルのロックピース、計4ヶがセットされている事を必ず確認してください。

❺

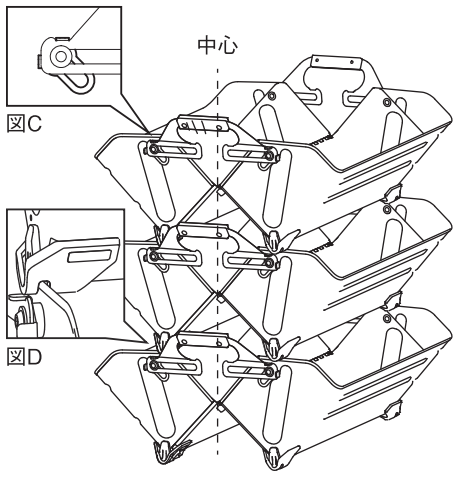




図B

2段目以降を重ねていきます。2段目以降のメイン脚と、その下になる本体が図Bのようにしっかりと嵌っている事を確認してください。

シェルフ状態での積み重ね方法



Check! 全てのロックピースが図Cの状態である事

Check! 積重ねた本体のメイン脚が全て図Dの状態である事

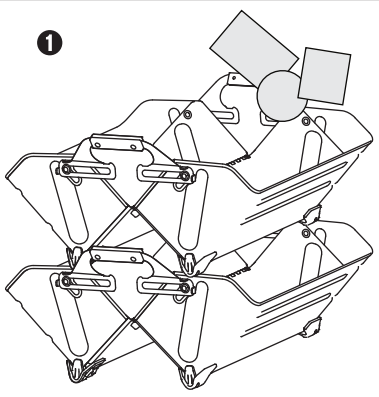
Check! 各段のハンドルが中心にある事

⚠警告
地震やその他の外的要因により積重ねた本体が転倒する可能性があります。水平で十分に広い安全な場所に設置してください。

⚠注意
最大積重ね数は3個です。

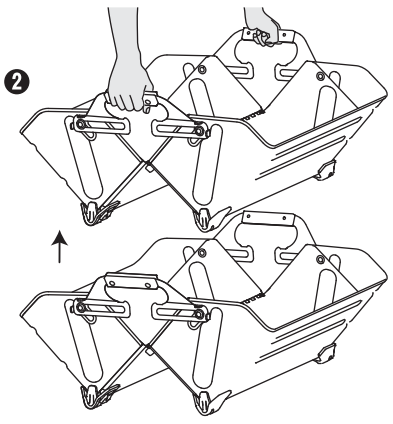
シェルフ状態からコンテナ状態にする

❶



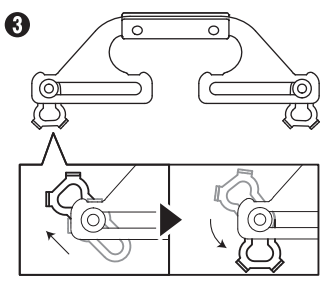
本体内の荷物を取り出します。

❷



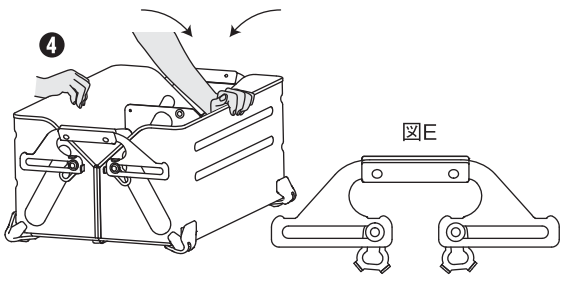
積重ねた本体を一個づつ地面に降ろしてください。

❸



4ヶ所のロックピースを解除し、ハンドルを上図の状態にします。ロックピースがしっかりと下がっていない場合、本体の開閉時に部品が干渉しますので、注意してください。

❹

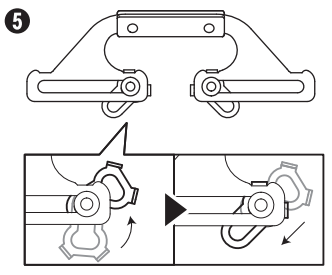


図E

本体の両端（ボックス）を手で持ち、スライドピンが図Eの状態になるまで、本体を閉じます。

⚠注意	本体開閉時に、指や衣服等を挟まないよう注意してください。

❺



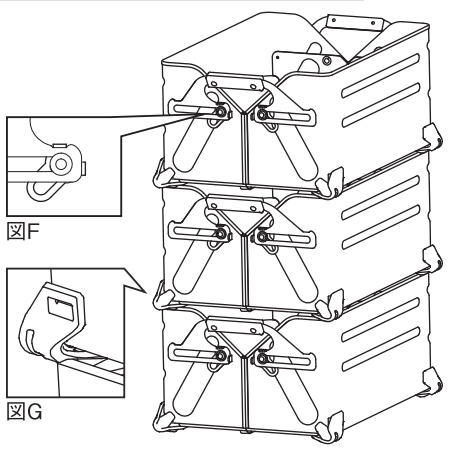
ロックピースをセットし、上図の状態にします。両ハンドルのロックピース、計4ヶがセットされている事を必ず確認してください。

❻

荷物を入れ直し、運搬します。

⚠注意	ロックが掛かっている事。
⚠注意	最大積載量20kg（本体一つにつき）

コンテナ状態での積み重ね方法



Check! 全てのロックピースが図Fの状態である事

Check! 積重ねた本体のメイン脚が全て図Gの状態である事

⚠危険
本体を車載する際にお守り頂きたい注意事項を本書表面に記載しております。必ずご確認ください。

⚠警告
地震やその他の外的要因により積重ねた本体が転倒する可能性があります。水平で十分に広い安全な場所で設置してください。

⚠注意
最大積重ね数は3個です。

■メンテナンス方法

□メイン脚は、強い衝撃を加えたり、経年劣化により破損する事があります。
メイン脚に破損、もしくは亀裂等の異常が見られた場合は、弊社ユーザーサービス係にて左記の商品をご注文頂くか、交換修理をご依頼ください。

UGP-001 シェルフコンテナ25・50用メイン脚交換パーツセット
セット内容/メイン脚（L・R各2個）、プッシュナット×4、交換マニュアル

□保管をする場合は、直射日光の当たらない、風通しの良く湿気の少ない場所に保管してください。
□軽い汚れや水分が付着した場合は、速やかに乾いた布で拭き取り、十分に乾燥させてください。
□塩分（調味料等）や、その他の薬品が付着した場合は、固く絞った布でよく拭き取り、十分に乾燥させてください。

■品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命
2. 改造および粗雑な取扱いによる故障
3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
4. 不測の事故による商品の故障
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障
6. ゴミやさびによる故障
7. 分解したことによる不具合の発生または破損
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合
9. 摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障
10. 他社製品との組み合わせによる故障

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
スノーピークユーザーサービス係
0120-010-660（9:00～17:00）
E-mail:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク
〒955-0147 新潟県三条市中野原456
tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN JAPAN